

平成 29 年度

事業計画書

目 次

平成 29 年度事業計画書

I 基本方針

- 1 定款に定める事業
- 2 機 構
- 3 学校給食予定児童・生徒数

II 事 業

III 平成 29 年度 年間行事予定

公益財団法人宮城県学校給食会

平成29年度事業計画書

I 基本方針

学校給食用の米飯、パン、牛乳及び献立食材を安定的に供給すると共に、学校給食にこれらの物資を提供する委託加工場等の職員の資質向上のための研修会等を行い、また、学校給食現場に携わる栄養職員等の組織への助成支援、調理加工場への衛生検査機材の貸出し等を通して、円滑で充実した学校給食の実施を支援する。

1 定款に定める事業

定款第4条第1号	学校給食用物資の安定供給に関する事業
定款第4条第2号	学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業
定款第4条第3号	学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業
定款第4条第4号	その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 機 構

(1) 役員・評議員

① 役員数	9名
ア 理事	7名
イ 監事	2名
② 評議員数	11名
③ 会議	
ア 理事会	2回（5月，2月）
イ 評議員会	2回（6月，3月）
ウ 監査会	2回（12月，5月）

(2) 評議員選定委員

① 委員数	5名
② 会議	1回（4月）

3 学校給食予定児童・生徒数

学校種別	平成29年度 (推計)	平成28年度	増減
小学校	116,235人	116,688人	-453人
中学校	59,956人	61,840人	-1,884人
県立学校他	2,995人	2,846人	149人
合計	179,186人	180,885人	-2,188人

II 事 業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業 《定款第4条第1号関係》

(1) 学校給食用物資の安定供給

① 物資供給数量

ア 基本物資

物 資 名	平成29年度予定	平成28年度見込	平成27年度実績
米 穀	1,885,000 kg	1,897,000 kg	1,915,818 kg
米 飯	1,615,000 kg (18,666,000 食)	1,623,000 kg (18,683,000 食)	1,641,894 kg (18,772,705 食)
精 米	270,000 kg	272,000 kg	273,924 kg
パ ン	10,720,000 食	10,506,000 食	10,569,637 食
米粉パン	1,576,000 食	1,452,000 食	1,483,211 食
牛 乳	36,836,348 本	35,268,000 本	35,480,261 本

(参考) 主要物資取扱予定数量

米穀	玄米	2,088,000 kg	宮城県産ひとめぼれ1等米
パン	小麦粉	541,000 kg	外国産麦 80% 宮城県産ゆきちから 20%
	米粉パン用玄米	49,000 kg	宮城県産ひとめぼれ 新規需要米を使用
	脱脂粉乳	24,000 kg	関税免除、オーストラリア産及びニュージーランド産

イ 一般物資

学校給食関係者からなる物資選定委員会で選定した給食物資等（一般物資）を供給する。

分 類	平成29年度予定	平成28年度見込	平成27年度実績
小麦粉製品・米及び澱粉加工食品	28,163,000 円	26,364,000 円	26,691,586 円
砂糖類・油脂類	14,767,000 円	14,655,000 円	24,323,837 円
果実・野菜・きのこ・種実・缶詰	27,564,000 円	24,297,000 円	19,409,290 円
肉・卵・水産缶詰	27,380,000 円	27,850,000 円	20,661,300 円
調味料・練り製品・佃煮・ふりかけ	24,834,000 円	21,540,000 円	21,266,753 円
乳製品・添加物類	4,346,000 円	5,232,000 円	2,725,074 円
混ぜご飯の素	446,000 円	261,000 円	351,830 円
畜産類	20,471,000 円	18,652,000 円	18,294,205 円

分 類	平成29年度予定	平成28年度見込	平成27年度実績
水産物類	28,816,000 円	27,676,000 円	23,300,711 円
農産物類	18,237,000 円	17,450,000 円	19,985,388 円
乳製品類	2,476,000 円	2,586,000 円	1,119,495 円
洗剤類	4,995,000 円	3,638,000 円	3,453,880 円
諸用紙類	5,000 円	5,000 円	5,050 円
合 計	202,500,000 円	190,206,000 円	181,588,399 円

② 委託加工場

ア 精米委託（4加工場）

(株)ワタヒョウ (岩沼市), (株)パールライス宮城 (大和町), (株)サンライスみやぎ (気仙沼市)
 仙台農協米供給センター (多賀城市)

イ 炊飯委託（16加工場）

仙台米飯給食事業協同組合 (仙台市), (株)宮城総合給食センター (仙台市), (株)加賀屋 (名取市), (有)池田菓子店 (角田市), (有)浅野製菓 (大和町), (有)古川米飯給食センター (大崎市), (有)きゅうせい堂 (大崎市), (株)JA加美よつぱラドファ (加美町), (株)木村屋 (涌谷町), 村上菓子舗 (涌谷町), (有)相澤製菓 (石巻市), (株)富士製菓舗 (石巻市), 山沖本店 (石巻市), (株)高正ベーカリー (石巻市), 大勇堂 (東松島市), (有)朝日堂 (南三陸町),

ウ パン委託（2加工場）

学校給食パン宮城協業組合 (名取市), (株)熊谷製パン (栗原市)

エ 製粉委託（1加工場）

(有)菅原商店 (加美町)

2 学校給食の充実と食育の推進の支援に関する事業 《定款第4条第2号関係》

(1) 学校給食の充実の支援

① 学校給食用パン品質審査会

学校給食用パンの品質を向上させ、学校給食の食事内容の充実に資することを目的としてパン品質審査会を開催する。10月上旬

② 学校給食調理実技講習会

学校給食の食事内容を魅力的かつ豊かなものとするため、専門的立場にある栄養教諭・学校栄養職員及び調理員を対象に調理実習を中心とした講習を行い、併せて受講者を通して各給食実施校及び共同調理場の資質向上を図ることを目的として開催する。7月下旬

③ 地区別学校給食調理実技講習会への助成

学校給食の食事内容を地域性を生かした魅力的で豊かなものにするを目的として、地区学校栄養士会が行う調理実技講習会に1回5万円を限度として助成する。

④ 学校給食関係の情報提供

ア 学校給食の充実を支援するために、取扱案内書を刊行する。また、ホームページを適宜更新して、調理実技講習会で開発したレシピを紹介する。

イ 学校給食の充実を支援するために、毎月発行している情報紙「インフォメーション」に宮城県農林水産部食産業振興課からの提供による季節にあった宮城県産食材を紹介する。

⑤ 「みやぎ学校給食だより」の発行

学校給食の充実のため、各市町村学校給食センターや単独調理校の取組みの紹介、全国学校給食研究協議会などの全国や宮城県の行事の紹介、顕著な学校給食事例の紹介を通して、宮城県における学校給食の総合情報紙とする。10月上旬、3月上旬

⑥ オードブル皿等の食器の貸出し

多様化する学校給食に対応する食事環境づくりを支援するため、5種類のオードブル皿と二重底スプーンサーバーの貸出しを行う。

⑦ 学校給食用物資展示会の開催

学校給食の献立多様化への対応の充実と栄養教諭・学校栄養職員に対する物資紹介業務の効率化並びにメーカー担当者との直接の対話による新商品へのアプローチを目的に展示会を開催する。

開催時期 7月下旬

(2) 学校給食の食育の推進の支援

① 学校給食関係団体への団体運営費の助成

学校給食における食育の推進等を目的とした研究団体に対して、1団体あたり年額5万円を限度として団体運営費を助成する。

② 全国学校給食研究協議大会への派遣助成

学校給食における食育等の推進を支援するため、栄養教諭・学校栄養職員を全国学校給食研究大会に派遣する。助成は、宿泊費を含む旅費及び大会参加費である。

平成29年度は、鹿児島県での開催に県内の栄養教諭、学校栄養職員を3名派遣する。

③ 宮城県学校給食『伊達な献立』コンクールの開催

学校給食における地場産物を活用した食に関する指導の充実及び食事内容の更なる向上と多様化を図り、併せて地産地消の推進により震災からの復興の一助と関係者の研鑽と意欲の向上に資することを目的として、宮城県教育委員会との共催により献立コンクールを開催する。

第1次審査 10月 第2次審査 12月

④ 宮城県学校給食食育推進啓発ポスターコンクールの開催

学校における食育を推進するため、宮城県教育委員会との共催により、食育推進啓発ポスターコンクールを開催する。また、優秀作品を掲載した食育カレンダーを作成して県内の小中学校等に配布し、児童生徒の食に関する理解や知識の増進を図る。

⑤ 宮城県学校給食研究協議会の開催

十分な衛生管理・衛生管理・安全対策を踏まえた学校給食の食事内容の充実を図り、児童生徒の健康と望ましい食習慣の形成に資するため、学校給食関係者に対する研究協議会を、宮城県教育委員会との共催により開催する。

⑥ 食育教材の貸出し

食育教材としてのDVD、フードサンプル、食事パネル、食育エプロン、食育紙芝居及び紙芝居舞台の貸出しを行う。

3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業 《定款第4条第3号関係》

(1) 学校給食用物資の安全確保

① 学校給食用物資の各種検査等の実施

当法人による自主検査として、米飯、パン、一般物資に細菌検査、残留農薬検査、放射能検査、遺伝子検査、品位検査を行う。また、当法人敷地内と倉庫内の空間放射線量検査を行う。

② 委託加工場への立入検査

ア 炊飯加工場への飯量検査、量目検査

16炊飯委託加工場に対して、量的に適正に炊飯されていることを確認するため、炊飯釜・1食弁当缶の重量検査を行う。年1回全ての委託加工場に対して、炊飯終了後の釜をすべて重量測定し、また、1食弁当缶についても重量測定を行う。

イ 委託加工場の在庫確認、帳簿確認

炊飯委託加工場16、パン委託加工場2、製粉委託加工場1、計19加工場の在庫確認、帳簿確認を年度末の3月下旬に実施する。衛生指導時にも在庫確認、帳簿確認を行う。

ウ 精米委託加工場の在庫確認

4精米委託加工場に対して、毎月下旬の荷渡指図書交付時に在庫確認を行う。

エ 精米委託加工場への立入検査

4精米委託加工場に対して、夏休みの7月下旬、新米切替の10月下旬、春休みの3月下旬に、在庫確認、帳簿確認、物品管理確認を行う。

③ 精米委託加工場連絡会議

学校給食用精米加工における供給の安全・安心及び品質の保持を図るため、年1回精米委託加工場の責任者と当法人が一堂に会して、会議を開催する。7月上旬

④ 一般物資製造工場への工場視察

一般物資の安全・安心な製品の安定供給に資するため、一般物資を納入している県内外の物資製造工場に対して、学校給食用物資の製造状況等の確認をするため工場視察を行う。

(2) 学校給食用物資の衛生管理

① 委託加工場への衛生指導

ア 委託加工場への立入検査

学校給食用物資の適正な管理及び安全安心な供給を図るため、炊飯委託加工場16、パン委託加工場2、製粉委託加工場1、学校給食パン配送業務委託21、計28加工場（炊飯・パン重複1工場及び炊飯・協業委託重複11工場を除く）のそれぞれに対して、年1回の立入検査を行う。検査内容は、加工状況確認、衛生指導、物品管理状況確認、帳簿検査である。

イ 委託加工場始業前点検

委託加工場における長期休業明けの製造再開が順調に行われるようにするため、衛生状況及び製造再開準備状況の確認を行う。4月上旬、8月下旬、1月上旬

ウ 衛生管理指導

委託加工場に対して、専門的見地からの衛生管理指導を行うため、専門業者である東洋産業株式会社に衛生検査を委託し、その専門業者と共に衛生指導を行う。当年度は5委託加工場を予定している。

② 学校給食衛生管理研修会

委託加工場の衛生管理体制の整備と責任者並びに実務担当者の衛生意識や実践力の向上を図るため、衛生管理等研修会を行う。8月下旬

③ 衛生担当職員の派遣

市町村教委あるいは地区学校栄養士会からの要請に基づき、衛生管理に関する講習会に講師として、食品衛生監視員任用資格を有する職員を派遣する。

④ 衛生検査機材の貸出し

学校給食における細菌性食中毒の防止及び衛生管理の意識の高揚を図るため、衛生検査機材を市町村教育委員会、学校、共同調理場（市町村学校給食センター）に貸出しを行う。

貸出す機材は、簡易ふらん器、紫外線ランプ、ATPふき取り検査器、手洗いチェッカーである。

4. その他この法人の目的を達成するために必要な事業 《定款第4条第4号関係》

(1) 施設貸与事業

学校給食関係団体の役員会、総会、研修会、監査会や調理実技講習会に、当法人の会議室、調理室、資料室を無償で貸与する。

(2) 共同調理場（市町村学校給食センター）連絡協議会事務局

学校給食の円滑な実施及びその充実発展のため、共同調理場連絡協議会の事務局を依頼され、連絡協議会の役員会、総会、監査会に関わって運営に寄与すると共に、職員研修会及び施設長研修会を企画し、運営する。

(3) 災害対応用食品の備蓄

大規模な災害等が発生した際に、救援物資として供給するため「救給カレー」5,000食を備蓄する。

(4) 宮城県の事業への協力事業

当法人の学校給食の充実を支援する立場から、宮城県が主導する各種事業に参加し、宮城県の事業に協力するもの。参加・協力する事業は次の5事業である。

① 宮城こめ粉推進協議会

宮城県農林水産部に事務局が置かれている。会員として入会している。

② みやぎ食の安全・安心推進会議

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課が主管する推進会議であり、会員となって承認番号180181を得た。職員の名刺に「食の安全・安心取組宣言」のロゴマークをカラー印刷し、取組みの姿勢を示すと共に、食の安全・安心を常に心がけている。

③ 食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議

宮城県農林水産部食産業振興課が主管する会議であり、会員になると共に、隔月発行の情報紙「インフォメーション」に、「食材王国みやぎ」のロゴマークと共に同課から提供された地場産物に関する情報を掲載し、学校給食の充実と地場産物の利用拡大に努めている。

④ みやぎっ子ルルブル推進会議

宮城県教育庁教育企画室が主管する推進会議の規約の趣旨に則り、会員になっている。

⑤ 学校給食用食材の放射能サンプル測定

宮城県教育庁スポーツ健康課から依頼される計画に沿って、学校給食用食材の放射能検査を当法人が行うもの。検査の対象は、市町村立学校・幼稚園は、白石市など19市町、県立学校・国立学校は、聴覚支援学校はじめ15校、保育所は、白石市をはじめ21市町、私立学校・幼稚園は、仙台市をはじめ22市町の希望する施設である。

Ⅲ 平成29年度 年間行事予定表

月	当法人	県関係	中央及びブロック関係
4	○評議員選定委員会 (中旬)		
5	○監査会 (中旬) ○理事会 (下旬)		○北・東ブロック学校給食会常勤役員会 (29日 北海道) ○北・東ブロック学校給食研究協議会 (30日 北海道)
6	○評議員会 (中旬)	○宮城県学校給食共同調理場 連絡協議会 役員会 (上旬) 総会 (下旬)	○全給連第1回定例理事会 (29日 東京都) ○全給連第1回定例総会 (30日 東京都) ○第11回食育推進全国大会 (30日～1日 岡山県)
7	○精米委託工場連絡会議 (上旬) ○学校給食用物資展示会 (25日) ○学校給食調理実技講習会 (下旬)	○宮城県学校給食研究協議会 (25日)	○全給連中堅職員研修会 (20日～21日 東京都)
8	○学校給食衛生管理研修会 (下旬)	○宮城県学校給食共同調理場 連絡協議会職員研修会 (上旬)	○第58回全国栄養教諭・学校栄養職員 研究大会(3日～4日 金沢市) ○北・東ブロック合同研修会 (物資総務 秋田県)
9			○全給連実務担当者(営業)研修会 (中旬 東京都)

月	当法人	県関係	中央及びブロック関係
10	○学校給食用パン品質審査会 (上旬)	○宮連小・中学校給食研究大会 ○宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール第1次審査 (中旬)	○北・東ブロック共同購入委員会 (中旬 青森県) ○全給連事務局長・課長クラスセミナー (中旬 東京都) ○北・東ブロック常勤役員会 (下旬 福島県)
11		○宮城県学校給食食育推進啓発ポスターコンクール (中旬) ○宮城県学校給食共同調理場連絡協議会施設長研修会 (中旬)	○第68回全国学校給食研究協議大会 (9日～10日 鹿児島県) ○全給連経営者セミナー (21日～22日 東京都)
12	○監査会 (上旬)	○宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール第2次審査 (下旬)	
1		○伊達な学校給食フェア (下旬 県庁)	○学校給食フェア・食育と学校給食展 (下旬 文部科学省)
2	○理事会 (下旬)		○北・東ブロック共同購入委員会 (上旬 岩手県) ○北・東ブロック常勤役員会 (上旬 新潟県) ○全給連第2回定例理事会・総会 (中旬 東京都)
3	○評議員会 (中旬)		